



まちのシンボル「ひと・まち・ゆめ」

わが町 志津南 NEWS

志津南ホームページ
http://waka-kusa.net/

発行
志津南地区自治連合会
連絡先
志津南市民センター
(公民館) 563-6206

自治連会議録

第3回(6月6日)

夏まつり実行委員会の方針
今回から午前中のイベントを
中止。第10回記念として「盆
踊り」を盛大に。また仮装や
パフォーマンス、町内対抗。
今年のテーマは「育てよう・
心のふるさと・志津みなみ」
夏の一斉清掃

7月1日午前7:30~8:15機械
作業。8:30~10:00 参加者
による清掃作業。

平成19年度「市長とトークin
志津南」の開催。

6月17(日)13:00~15:00志津
南市民センターで開催。

テーマは「若草地区地区計
画」スタートから1年 安全
な町づくりへ、歩道の凹凸解
消や児童の安全確保のため通
学時間帯の団地内通り抜け禁
止措置など。

自治連視察研修

わんぱくプラザとの共催で6
月30日に きつつ科学館ふお
とん 積水ハウス総合住宅研
究所納得工房見学。

法改正で火災警報器義務付け 自治連は一括共同購入を検討

昨年6月1日
の消防法改正に
より、全国一律
に住宅用火災警
報器などの設置
が義務づけられ
ました。
これを受けて
湖南広域行政組
合火災予防条例
で、既存住宅は
平成21年5月
31日までに取
り付けることが
義務づけられま
した。

近年、全国的
に住宅火災によ
る死者が急増、
その大半が65
歳を超える高齢
者で、それも就
踏み切ったもの
です。
若草地区は開発当初から台所
には火災報知機が設置されてい
ず、滋賀ケーブルネットワーク
(SCN)とグリーンヒルCA

自治連では西消防署の勸
めに従い、配線工事が不要、取
り付けも簡単で低価格な機種
の共同購入が得策と判断。悪質
な



TVシステムによるホームセキュ
リティサービスが確保されてい
ます。
しかし、今回の消防法改正に
より台所以外の階段、寝室にも
煙式火災警報器の設置が義務づ
けられ、最低でも
一軒に2個以上の
取り付けが必要と
なりました。
ただ、どんな警
報器も現在の火災
報知システムに組
み込むことはでき
ず、室内に警報を
発するだけ。CA
TVへは通報され

寝中の火災で逃げ遅れるケー
スが増加しています。
これを重く見て、少しでも住
宅火災による犠牲者を減らす
と、寝室などに火災警報器の設
置を義務付ける消防法の改正に

消防法及び火災予防条例の改正により、全ての住宅に
火災警報器等の設置が義務付けられました。

自治連は、共同購入すること
により、安く購入できる。電池
の交換時期が統一できる。悪質
な訪問販売等が防止できる、な
どのメリットがあると考えてい
ます。
警報機には一般的なブザー警
報型と高級な音声警報型があり
ますが、通常はブザー型でいい

一括購入の理由

(自治連)

確認は点検ボタンを押すなど手
軽に出来ます。
また、今回の住宅用火災警報
器の取り付けについては点検を
義務付けていませんが、総合的
な作動点検を業者に委託する
と年間千円の経費を必要とする
とも分かりました。
これらの点から自治連は共同
購入が望ましいと考えます。

訪問販売等が防止できるメリッ
トも考慮に入れ、一括購入して
より確実な地域防災につながる
ようにと一括共同購入を提案す
ることにしました。
今回の法改正に対応するのは
各家庭です。共同購入が望まし
いかどうか、まず町内会で住民
皆様の意向を伺うことから始め
たいと考えています。
まず、アンケートを行い、そ
の結果に基づいて共同実施する
のが適当かどうか判断していき
たいと思います。
最近、消防署員を装った消火
器や火災報知器の悪徳訪問販売
が増えてきているようです。消
防署がそのような販売活動を行
うことは一切ありませんので注
意して下さい。
その結果、市場の販売価格は、
音声警報型は八千九百円程度で、
ブザー警報型は一個五千四百円
から六千九百円、共同購入で数
がまとまれば同四千円以下(三
千七百円程度で購入可能なこと
が分かりました。いずれもNS
検定マーク付き(日本消防検定
協会鑑定)です。
取り付けは簡単。ビス止めで
両面テープでも可能です。作動
確認は点検ボタンを押すなど手
軽に出来ます。

ようです。

機種としては、配線工事が不
要で、天井や壁に簡単に取り付
けられ、電池寿命も10年近く
持つ比較的低価格の電池式がお
奨めです。

自治連では、共同購入に
より単価を安く出来ないか、ま
た検査もホームセキュリティサ
ービスに付加できないか、調べ
てみました。

19年度総会

社協が19年度計画決める 福祉の土壌作りなど柱に

志津南地区社会福祉協議会は5月13日、志津南市民センターで平成19年度総会を開き、平成18年度に引き続き「福祉の土壌づくり」「福祉の担い手づくり」「個別援助活動」を柱に活動していくことを決めるとともに、新執行部を選出しました。事業計画骨子、新役員は別項の通り。

草津市は今年度、市民と福祉団体が協力「みんなで育む地域福祉・人にやさしい福祉のまち」という地域福祉計画を策定しました。

志津南地区社会福祉協議会では、この計画に沿って「みんなで支える福祉の志津南」を目指す福祉意識醸成と活動の

して「福祉の土壌づくり」「活動の担い手づくり」「個別援助活動の充実」の3つを重点課題として、自治連、各種諸団体と連携して取り組んで行く考えです。「みんなで支える福祉の志津南」を達成するためには、まず住民の福祉意識醸成と活動の



公民館で開かれた19年度総会

ネットワークづくりを進めることが必要です。昨年度から進めている、民生・児童委員、老人クラブ連合会など各種団体、住民ボランティア、NPOの皆さんの協力を得ながら、誰もが「優しいと感じる町」

他の人の安全を守ることで、危険を回避出来ることなどの指導を受けました。保護者や地域の方々に支えられての子どもたちの安全確保だと思えます。地域での子どもたちの生活につきましても、遠慮なく声かけをしたり、時には叱っていただきたいと思います。

今後ともご指導よろしくお願ひします。
(志津南小学校長 馬場 豊)

南小で交通安全教室

志津南小学校は5月23日、

草津署などの協力を得て交通安全教室「写真」を実施しました。



指導は草津署員、都市計画課職員を講師に、運動場に設けた模擬交差点で行われ、歩行者としての正しい横断歩道の渡り方やダミーを使った交通事故の実演、自転車の正しい乗り方と走行時の交通ルールなどを実地に学びました。また教室ではジュニアリーダーの養成を目的に、自分

を築き上げるための基礎づくりに取り組む必要があります。つまり住民の皆さんに地域福祉を進めることは重要だと理解し、活動に参加してもらうことです。さらに各町福祉部長さんと班長さんには社会福祉協議会の福祉担当協力員として住民との接点をより強固にし活動を支援していただかねばなりません。当社協は地域福祉の推進組織として、数年前からボランティア活動を推進してきました。今年度も引き続きこれらボランティア活動を重視して行きます。従来の環境美化(社会奉仕)、交通安全、花ボランティアの3つに加え、昨年度から取り組み高年齢者世帯から支持されている樹木剪定の「緑の手入れボランティア」をさらに充実して行きます。

平成18年度収支決算報告

歳入の部	決算金額
繰越金	162,540
会費	450,500
草津市社協補助金	1,057,270
自治連助成金	150,000
雑収入	199,185
合計	2,019,495

歳出の部	決算金額
市社協分担金	135,150
草津市社協補助金事業	1,061,646
高齢者仲間づくり事業	30,000
高齢者健康維持事業	50,000
子どもと高齢者のふれあい事業	80,000
子育て支援事業	85,000
備品ほか	20,660
自治連合会助成金	112,962
ボランティア活動	60,770
予備費	110,586
合計	1,746,774
次期繰越金	272,721

これら活動は「地域の住民が支え助け合う風土づくり」の生きた例として今後も拡充していく方針です。また昨年度から実施している福祉懇談会についても引き続き開催、住民の皆さんにも考え解決する場として活用していく考えです。
平成19年度の主な事業
福祉の土壌づくり
福祉講座、福祉懇談会などの開催と広報誌の発行。
活動の担い手づくり
ボランティア部の充実と各町福祉協力員の育成
個別援助活動の推進
・高齢者ほのぼのサークル活動の活発化
・ふれあいサロン活動
・高齢者の仲間作り・生き甲斐づくりの支援
・子育て支援活動

育児に関する保護者の集いなど。
・高齢者健康維持活動
健康ウォーキング、グラウンドゴルフおよびスポーツ大会
ボランティア部活動
環境美化(社会奉仕)、交通安全、花ボランティア、緑ボランティアの継続
敬老会
平和記念講演会
平成19年度役員
会長 上田 恒章
副会長 藤田 征宏
同 林 茂
会計 村井由美子
事務局長 和田 基
福祉部会長 藤田 清子
ボランティア部会長 小牧 義彦

風光る北近江へバスの旅

富田人形などを楽しむ

「高齢者ほのぼのサークル支援事業」のバスツアーが5月18日、実施され風光る北近江を満喫しました。

快晴に恵まれたこの日、34人の参加者のさわやかな笑顔を乗せて午前9時半に市民センターを出発しました。



「人形浄瑠璃富田人形の館」前で

今回は北近江の地に育まれた県の選択無形民俗文化財「人形浄瑠璃富田人形の館」を訪ねました。万緑の窓外は田植えを終え、水々としたたえた田園風景が続く、そこうこうするうちバ

スは秀峰伊吹山を近く眺める北近江リゾートに到着。広い敷地内のお洒落なレストランで昼食をとったあと、エジプト館へ「コンピューターグラフィックスのツタンカーメンの出会い」を受け館内を見学、エジプト文明の一端に触れました。次いで今回の目的地である富田人形館へ向かいました。ここが昔懐かしい芝居小屋風の館内には義太夫の語りと三味線の音色。まず目に飛び込んできたのは牛若丸、NHK大河ドラマの山内一豊夫婦、母を尋ね歩く巡礼のお鶴などの人形たち。富田人形共遊団の阿部団長からユーモアを交えた説明を受け、たあと太夫さんの語り、三味線に合わせ有名な「八百屋お七」の一部を演じてもらいました。当地の人形浄瑠璃の歴史は古く天保年間に遡り、近年はミシガン州の学生との交流も深く伝

統芸能を通し友好の輪を広げているそうです。一行は間近に見る細かい人形

お知らせ

市長のおでかけトーク

市長が地域の市民センター（公民館）で対話する「市長のお出かけトーク」が6月27日午前9時30分から2時間、志津南市民センターで開かれます。地域の活動や話題、市政に関する事など、テーマは自由です。気軽にご参加下さい。事前に申し込みが必要で、希望者は開催日の7日前までに住所、氏名、電話番号、内容を電話またはファクスで広報秘書課（電話561 2327、ファクス561 2483）まで。

ギリシャ神話にも登場



一般的によく知られているハーブです。ハッカといえば皆さんご存知でしょう。楕円形か卵型の葉を持ち、藤色から薄紫黄色の花を咲かせます。シソ科の植物で、古くから親しまれていますが、地中海地方原産の植物です。

ミントにはロマンチックなギリシャ神話があります。それによると、冥府の王ハーデースは



ミントに強く惹かれました。ハーデースの妃で嫉妬深いペルセポネーはミントを追いかけ、荒々しく踏みにじってしまいました。そこで王はミントをかわいらしい葉草に変えてやったというのです。

ミントは30種類はありますが、交雑種も多く、主命の特定が難しいものもあります。ほとんどは根茎で繁殖します。ミントの香りには頭をすっきりさせ、気分をリフレッシュしてくれそうですし、車の運転中に香ると眠気を拭い去ってくれます。梅雨の時期など気分が憂鬱になった時は、玄関やお部屋に飾ると爽やかな香りが漂います。夏の暑い時期にハーブティとして利用するのもいいでしょう。

(鳥山 博乃)

こよみ

- 6月16日(土) 若寿会：健康ウォーキング 8:45 若草中央公園集合
- 6月23日(土) 若寿会：社会奉仕 8:45 若草中央公園集合
- 6月24日(日) 第3回琵琶湖一周ウォーキング「近江高島～」 7:40 JR南草津駅改札口
- 6月26日(火) 地域サロン 「懐メロを歌う会」 10:00～11:30
- 6月27日(水) やすらぎ学級「マジックと七夕飾り」 13:30～17:00
- 6月30日(土) わんぱくプラザ南っ子 (館外) 8:30～16:00
- 7月1日(日) 一斉清掃日 8:30～10:00
- 7月4日(水) 教養文化講座「古今東西」 9:00～12:00
- 7月6日(金) 定例健康相談 10:00～12:00 市健康づくり支援課 ふれあい昼食会 12:00～13:00 ボランティア泉
- 7月7日(土) 若寿会 健康ウォーキング 8:45 若草中央公園集合
- 7月10日(火) 地域サロン 「懐メロを歌う会」 10:00～11:30
- 7月11日(水) 教養文化講座 「ENJOY MY LIFE」 フラを始めよう 13:00～15:00
- 7月13日(金) ファミサポキャラバン隊 10:00～12:00 材料費：1組300円 予約不要
- 7月14日(土) 教養文化講座 「ENJOY MY LIFE」 フラを始めよう 10:00～12:00 廃食油の回収 10:00～12:00
- 7月15日(日) 囲碁ボール大会 9:00～11:30 社会福祉協議会 印の会場は志津南市民センター（公民館）です。



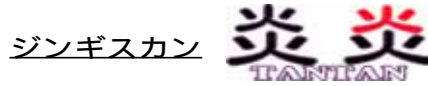
ファミリーマート(平和堂)のかがやき通りを隔てた斜め向かいに炎炎(たんたん)という店がある。この界限には珍しいジンギスカン料理の店だ。「丁寧、親切、気配り」を徹底したもてなしのよさをウリの一つにしている。

羊肉はヘルシー

この種の店は数あるが、客の好みもあり「軟らかくクセのないラム(子羊の肉)が中心」と店長の奥村龍自さん(25)は言う。そんな中で本筋のマトンにこだわり続けている。北海道から取り寄せた塊りをさばくのだが、技術と手間を要するそうだ。

店がオープンしたのは昨年4月、その年の12月にリニューアルした。実はこの店、住宅販売のアウル社のフード事業部門のアウト社の子会社だ。

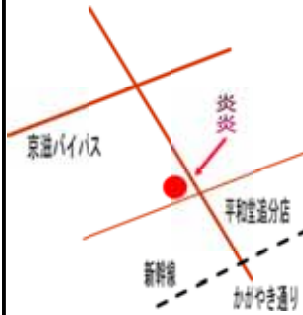
1号店なのだ。店の入り口にフクロウ(アウル)の飾りがそれとなく社名を示している。ランチタイムのメニューはマトンかラムの鉄板焼き、マトンのハンバーグがメインのレディーランチ(キノコのデミグラスソース、マヨネーズマスタード、の一品ものも。大根おろしのポン酢から選ぶ)。羊と聞くと「脂っこい」とい



は体内に吸収されず排出される特性があり、ダイエットであり、ダイエットでお腹がすいた時に食べても大丈夫(奥村店長)だそうだ。「ジンギスカン料理はヘルシーだということをこれからもどんどんアピールしていきたい」。

えたスタミナランチ(九百五十円)も。小鉢、麦ごはん(お代わり可)、味噌汁がつく。このほか、マトンの香草パン粉焼きカツ丼、カツランチ(各八百円)もある。

奥村さんの言葉に熱がこもる。:
:メモ:
場所 草津市追分町1245
席数 テーブル席(20)、個室(8)、宴会席(20)
営業 昼・前11時30分〜後2時
夜・後5時〜同11時
電話 516 2277
定休 毎週火曜日
駐車 21台



「古今東西」 受講生募集

志津南市民センター(公民館)が平成19年度の教養文化講座「古今東西」の受講生を募集します。

本講座は私たちの暮らす「滋賀」を中心に、歴史・伝統文化・伝統芸能に触れる講座で、昨年のスタート以来、好評をいただいています。

今年取り上げたテーマは「興味津々!」。意外と知られていない身近な歴史や文化を興味津々好奇心いっぱい探しに行きませんか?5回連続講座で、開催日と内容は次の通りです。

- 第1回 7月4日(水) 9時〜12時
- 【「洪川津々」洪川提灯工房と 洪川福複センターの見学】
- 第2回 9月5日(水) 9時〜15時
- 【「愛知川津々」酒蔵見学とその周辺をめぐる旅】
- 第3回 10月3日(水) 9時〜12時
- 【「大津津々」曳山展示館とその周辺をめぐる旅】
- 第4回 11月7日(水) 10時〜12時

【興味津々】文化財の楽しみ方極め方講座(志津南市民センターでの講義)
第5回 2月20日(水) 9時〜15時

【「五个莊津々」伝統の雛人形めぐり
各回とも志津南市民センター(公民館)に集合。入館料・交通費等は実費負担。
希望者は受講料1500円を

みんなの広場

寒い季節もようやく終わりを告げ、過ごし易い季節が到来してきました今日この頃です。冬の寒い季節は家の中にこもりがちになり運動不足状態になりがちです。皆様これから

レッツ・ウォーク

節に運動不足を解消しようではありませんか。辛い運動ではなく手軽に誰でもお金のからない運動不足解消方法それがウォーキングです。

若草周辺にはウォーキングに適した安全なウォーキングコースが何本もあります。若草から南草津駅方面、若草から滋賀医大方面、若草から

添えて6月25日までに市民センター(公民館)まで申し込んで下さい。

訂正

前号の「ひろば」記事で、「志津南地区のボランテアが竹林を整備した」とあるのは「青山・松が丘地区の森林クラブが整備した」の誤りでした。お詫びして訂正します。

生方面と沢山のコースが楽しめます。

ウォーキングで各町の様子、季節の移り替わりなど色々な事柄を肌で感じながら体力向上、運動不足解消、ストレス発散肥満解消など、この機会にウォーキングを始められてはいかがでしょう。

まずは20分間休憩しないようにしてください。汗が肌から少しにじみ出るまで、そうすればウォーキングを続けることによって、体力向上、肥満による成人病予防等ウォーキング効果は必ず出てきます。さあー運動靴に履き替えてレッツゴーウォーキング。(五丁目 歩き屋)